



うぶやま

新年明けまして おめでとうございます。

村民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年は、九州北部豪雨という未曾有の大水害が発生し、本村や九州各地が甚大な被害を受けるなど、本当に大変な1年になりました。被災直後から、村民の皆様や役場、関係機関が一丸となって、全力で復旧・復興に取り組んでいるところですが、平成25年は皆様にとりまして、希望に満ちた幸せな年となりますことをお祈り申し上げます。

表紙は、先月22日(土)に各地区で開催されました「餅つき大会」の写真です。子どもたちや老人会、婦人会などが各地区的公民館に集まり、伝統行事である餅つきを楽しみ、一人暮らしのおじいちゃんやおばあちゃんに手づくりのお餅を届けました。

1月

No.521
2013(平成25年)



産山村議会議長
井 威夫

新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり、村議会を代表して謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

村民の皆様には温かいご支援ご指導を頂き、心から感謝申し上げます。振り返ってみると、一昨年は東日本大震災で始まり、大震災で終わつたような気がします。村民の皆さんにも義援金のお願いも致しました。支援物資も送つたり、役場職員の現地応援、又村民による現地での見舞活動等が行われ、産山村が高い評価を受けました。そして、糸と言葉字で終わりました。ところが昨年は、この阿蘇が

ござります。年頭にあたり、村議会を代表して謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、海外経済の状況が改善するにつれ、景気回復へ向かう

千年に一度と言われる程の災害に襲われ、多数の犠牲者を出し、未だに一人の方は見つかっておりません。極身近で起きた災害で、御親戚の方や知人、友人もいたのではと思ひ、心を痛めています。村民の皆さんと共に、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。本村も大きな被害を受け、河川や農地等の復旧が急務となっています。激甚災害の指定も受け、災害査定も順調に進み、復旧への準備も着々と進んでおります。職員の皆様の休日返上の努力に心から感謝しております。昨年の災害を教訓に、災害に強い村づくりを考えるが必要だと痛感致しました。

昨年は、年之初めに議員と職員の合同での年始をファームビレッジで行いました。年始の挨拶で、今後の村づくりを千六百人の小さな会社と考えて、千六百の株主のために役職員が共に頑張つていてくれました。お願いを致しました。

今年は一つ一つが実現できる一年にしたい。町村合併を反対して単独を貫いた村として独自性を出し、子どもや孫たちが残りたい村、帰りたい村を育てたい。小さな会社を経営するような気持ちを忘れずに、役職員一同頑張つてく事を村民の皆さんにお誓いし上げ、今年が皆さんにとって実りある年に成りますように、お祈い申し上げますとともに、お挨拶と致します。



産山村長

佐藤 敬助

村民の皆さん、新年明けましておめでとうございます。皆さんにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平成二十五年が、本村の更なる繁栄・発展をもたらしますとともに、村民の皆さんがご健勝で素晴らしい年になりますことを心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、海外経済の状況が改善するにつれ、景気回復へ向かう

千年に一度と言われる程の災害に襲われ、多数の犠牲者を出し、未だに一人の方は見つかっておりません。極身近で起きた災害で、御親戚の方や知人、友人もいたのではと思ひ、心を痛めています。村民の皆さんと共に、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。本村も大きな被害を受け、河川や農地等の復旧が急務となっています。激甚災害の指定も受け、災害査定も順調に進み、復旧への準備も着々と進んでおります。職員の皆様の休日返上の努力に心から感謝しております。昨年の災害を教訓に、災害に強い村づくりを考えるが必要だと痛感致しました。

昨年は、年之初めに議員と職員の合同での年始をファームビレッジで行いました。年始の挨拶で、今後の村づくりを千六百人の小さな会社と考えて、千六百の株主のために役職員が共に頑張つていてくれました。お願いを致しました。

今年は一つ一つが実現できる一年にしたい。町村合併を反対して単独を貫いた村として独自性を出し、子どもや孫たちが残りたい村、帰りたい村を育てたい。小さな会社を経営するような気持ちを忘れずに、役職員一同頑張つてく事を村民の皆さんにお誓いし上げ、今年が皆さんにとって実りある年に成りますように、お祈い申し上げますとともに、お挨拶と致します。

7月の豪雨災害に寄せられた善意の義援金

7月の豪雨災害で被災された方々に、善意の義援金がたくさん寄せられました。復旧・復興のお役に立つように被災された方々にお配りいたしました。

- ・熊本県、日赤熊本支部、熊本県共同募金会より
全壊1戸 床上浸水2戸の方へ……………計 32万4千円
- ・義援金として41名、3団体から
計154万4,883円が寄せられ、31戸、1名の方々に配分委員会に諮ってお配り致しました。

県内や全国の方々より多くの見舞金・義援金を頂きました。誠にありがとうございました。

救援物資を頂きました！

福岡県北九州市内で「うぶやまの水」を販売して頂いている、「有限会社ミルク館と生活向上委員会」の松元代表取締役とNPO法人ネオスタイル福岡の七田副理事が本村を訪れ、昨年7月の九州北部豪雨で被災した本村に、救援物資（非常食250人分）を寄贈して頂きました。



非常食を積んで本村を訪れた松元さん（左）と七田さん（右）

松元氏に話を伺ったところ、「ニュースを見て産山村が被災していることを知りました。取引先でもあるので何か役に立ちたいと思い、非常食の寄贈を思い付きました。早く元気な産山村に戻って欲しいです！」と語ってくれました。

寄贈して頂いた非常食は、5年間の備蓄が可能で、いつ起こるか分からない災害のために大事に村で保管させて頂きます。

善意のお心遣い、本当にありがとうございました。

「産山村ミニバレー大会」開催！

12月7日（金）産山小中学校体育館において、村ミニバレー協会（会長：井國光氏）主催の「第51回産山村ミニバレー大会」が開催されました。

当日は、各地区の選手や教員団チームなど60名以上の参加を頂き、各パートで熱戦が繰り広げられました。

来年も村民の皆様のご参加を頂きますようよろしくお願い致します。



年始のごあいさつ

産山村消防団長 酒井 幸徳

新年明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで、素晴らしい新年を迎えたこととお慶び申し上げます。

昨年は皆様の予防消防に対しますご協力のお蔭で、野焼きシーズンは一件の火災もなく、ほっとしたのもつかの間、建物火災が二件発生しました。その後の七月十二日に発生した豪雨災害では、阿蘇郡内で死者二十三名、行方不明者二名を出す甚大な災害でした。本村では一名の方が負傷者されましたが、農地・建物等の被害は多大で、被災された皆様にはお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

消防団各位におかれましては、大雨の中の見回りや地域住民の避難誘導、住宅からの連日の土砂搬出など、本当にお疲れ様でした。

消防団として、昨年から火災・災害後の反省会を幹部会で行なっています。意見を交換することによって、あつてはならぬ有事に対する備えを万全にする取組みを行なっています。

又、昨年は操法大会で第三分団が阿蘇郡の選考会で見事優勝され、八月末に天草市で行われた県大会では、半年間の練習の成果を充分發揮し、上位に入る成績は明るいニュースでした。本年も地域住民の生命・財産を守り、皆様から信頼される消防団になるべく、尚一層の努力を重ねてている所存でありますので、皆様のご支援ご協力を願い致します。

最後に、今年一年予防消防にご協力頂き、一件の火災も出ないことを願いますとともに、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げまして、新年のご挨拶と致します。

産山村自治功労及び善行表彰式が行われました



去る11月28日（水）集落センター大議室において、産山村表彰条例に基づき、自治功労表彰及び善行表彰が行われました。

今回受賞されたのは3名の方で、長年にわたり議会議員を務められ村の発展に寄与された井國光さんと民生委員のほか婦人会長などの村の要職を務められた井邦子さんに自治功労表彰が、村の振興のためにと私財を無償で寄贈された井条男さんに善行表彰が贈られました。

今回、井邦子さんが式には出席できませんでしたが、受賞者のみなさんは驚きと喜びをあらわにされていました。今後とも皆様方のご活躍を期待致します。

表彰された井条男さん（左）と井國光さん（右）

分駐所だより

新年明けましておめでとうございます。

産山村の皆様には、平素から分駐所業務に對しまして格段のご理解ご協力を賜り、心からお礼申上げます。

昨年を振り返りますと、産山村においては阿蘇地方を襲った九州北部豪雨災害により人命的被害こそ軽微であったものの多数の土砂崩れで交通網が遮断され、長期にわたり不便を余儀なくされました。いまだに残る災害の傷跡を目の当たりにしたときに、あらためて自然災害の脅威とともに備えの大切さを痛感させられます。

科学分野が発達した現代においても自然災害を未然に防止することは困難であります。しかし、予測により対策を立て、事後の自助・共助・公助態勢を充実させることで被害を軽減することは十分可能であると思います。私も分駐所員一同、このことを念頭に業務に邁進する所存でありますので本年もよろしくお願い申し上げます。

最後に、本年が産山村と村民の方々にとりまして輝かしい一年になりますこと、益々のご発展ご健勝を祈念致しまして、新年のご挨拶とさせて頂きます。

産山波野分駐所所長 山部 秀明

●外出時や寝るときは、必ず消火の確認を行なう。

●外出時の際には、油の種類を確認する（ガソリン等と間違えない）。

●ストーブの周りや上には洗濯物や、燃えやすい物を置かない。

●カーテンの近くで使用しない。

●火を点けたまま給油や、移動をしない。

●給油の際には、油の種類を確認する（ガソリン等と間違えない）。

暖房器具による火災を防ぎましょう

毎年管内ではこの時期に、暖房器具による火災が多数発生しています。次の事項を守り、暖房器具の取り扱いには十分注意してください。

お問い合わせ先

産山波野分駐所
☎ 024-276-6666

阿蘇世界文化遺産リレーコラム ~わがまち自慢の世界遺産~

阿蘇世界文化遺産リレーコラム第4回は、小国町から「杖立温泉」についてのご紹介です。

コラム第4回

『杖立温泉』

担当：小国町

県内でも有数の温泉地である杖立温泉は、小国町の北端、大分県日田市との県境に位置し、古くは「九州・福岡の奥座敷」と呼ばれました。深い谷あい、川に面して形成される温泉街は「背戸屋（せどや）」と呼ばれる狭く入り組んだ裏路地が広がり、独特の町並みを作り出しています。現在はこの背戸屋を巡りながら杖立の歴史や暮らしを紹介する「みちくさ案内人」という取組みが行われています。

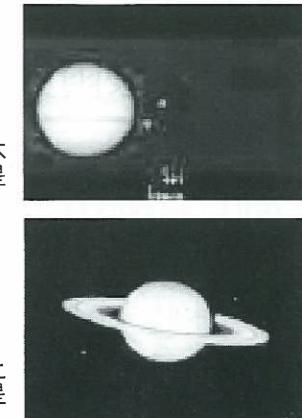
◆次回は、産山村の「わがまち自慢の世界遺産」についてご紹介します！



生涯学習講座 ☆冬の星座を見に出かけよう☆



冬の凍てつく寒さの中、透明度の良い産山の空では冬の星座たちが一段と輝いてみえます。冬は上空の気流が安定しないため、星のまたきも大きくなります。冬の空は明るい星が多く形をつかみやすい星座が多いのが特徴です。寒い時期ですが、暖かい格好をして冬の産山の星座を探しに出かけませんか？



現在、定期的にうぶやま牧場で四季の星空観察会を実施しています。大型の反射望遠鏡で月や惑星、星雲・星団を観察したり、星座のギリシア神話等を楽しんでいます。

今回は、一年中で一番美しい星空を楽しむことができる冬の星空についてお話しします。

南の空を見てみると、まず目につくのが冬の王者オリオン座です。目につくのが斜めに並んだ3つの星とそれを取り囲む縦長の4つの星の配列です。3つの星の左上が赤い1等星ベテルギュースで、直径が太陽の700倍もある巨星です。右下の青白く光る1等星は、0.2等級のリゲルです。斜めに並んだ3つ星の下に縦に並んだ小3つ星がありますが、この真ん中の星はボーッとかすんで見えます。実はこれは星ではなくて、オリオン大星雲（M42）と呼ばれている散光星雲です。ここにト

ラベジウムという若い星があり、星が産まれている現場といわれています。

オリオン座の西に赤い1等星を含むいくつかの星が、小さなV字形を斜めにしたような形で並んでいる星の群れは、おうし座のヒアデス星団で、赤い星は、1等星のアルデバランです。ヒアデス星団の少し西に、青白い小さな6～7個の星のかたまりが見られますが、これがブレアデス星団といい、日本名では有名なすばるといいます。

オリオン座の北に5つの星が将棋の駒のように並んだ5角形の星座が見えます。これが天の川にあるぎょしゃ座で、右上に黄色く輝く星は、1等星カペラです。また、オリオン座の南に下がっていくと、全天で一番明るく青白い光を放つ-1.5等級のシリウスがあるおおいぬ座があります。さらに、このおおいぬ座の南の地平線近くにシリウスに次いで全天で2番目に明るいりゅうこつ座の1等星カノープスがあります。この星は南の低い位置にあるため関東地方より北では見ることができません。産山では南に開けた場所ではよく見えます。見つけることが難しいので、中国では一目見ると寿命が延びる吉星として南極老人星と呼ばれてきました。

おおいぬ座の北にこいぬ座の1等星プロキオンがあり、先ほどのオリオン座のベテルギュースとおおいぬ座のシリウスとこのこいぬ座のプロキオンを結ぶと巨大な正三角形ができるが、これを冬の大三角といい

ます。この中を天の川（銀河）が流れています。また、オリオン座のベテルギュースから少し天頂の方向へたどるとほとんど同じ明るさの2つの星が仲良く並んでいます。これがふたご座のカストルとポルックスです。さらに、惑星では12月中は午後7時頃東の空のおうし座付近で-2.8等級で明るく輝いている木星があります。また、明け方の午前5時頃には東の空から0.5等級で昇ってくる土星を見ることができます。

冬の夜空は凍てつくような寒さですが、1等星も一番多く8個もありにぎやかです。風邪を引かないように暖かくして冬の星空を楽しんで下さい。



オリオン大星雲 (M42)



ブレアデス星団 (すばる)



自己紹介—図書室は、こんな部屋です—

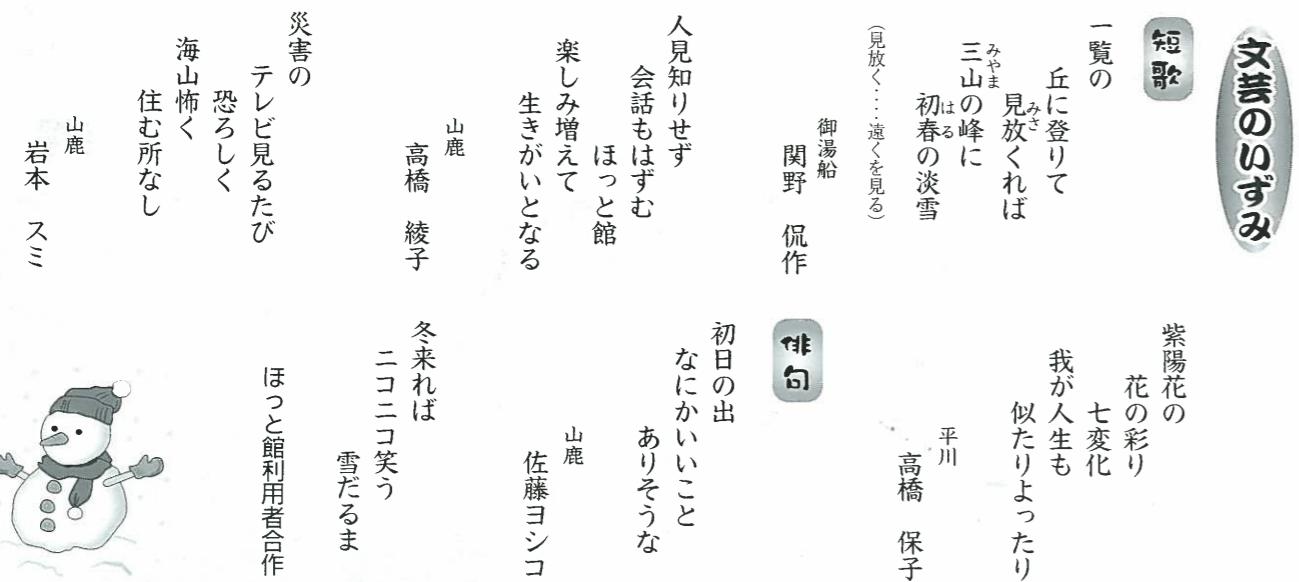
1月の図書室開放日は
第2・4土曜日です
12日(土)・26日(土)

新年あけましておめでとうございます。

このコーナーでは毎回図書室の本の紹介をしてきましたが、今月は図書室をご案内させていただきます。みなさんにとって学校の図書室ってどんなイメージですか？「かたい・マジメ・暗い」など、あまり楽しいイメージは浮かばない方も多いのではと思います。写真では分かりにくいかもしれません、産山小中学校図書室の床はじゅうたん敷きで天井からはモビールが下がり、明るくやわらかな空間になっています。休み時間には小学生と中学生が一緒に和やかに過ごしています。じゅうたんの上のんびりした姿で本（マンガ？）を読む常連さんたちも。

天井を飾るモビールは、12月14日（金）に県社会教育課の学校デザインサポート事業で派遣された荒木サポーターに習って、「おはなしポッケ」を始めとするボランティアの皆さんを作ってくださいました。おかげで、とても夢のある空間ができあがりました。

また、赤ちゃんやお母さんのためのコーナー・料理や健康の本・話題の本コーナーなど、一般の方が使いやすいような図書室作りをこれからも心掛けていきます。初めての方も、ぜひ気軽にのぞいてみてください。今年もどうぞよろしくお願いします。



人権啓発シリーズ⑨

『人権課題を知ろう』

— 心豊かに生きるために —

前回は、ハンセン病回復者の方々などの人権について掲載しました。

今回は、12月5日（水）、産山村小中学校のメディアセンターで開催された産山村人権集会について報告します。

「産山村人権集会」～キラリかがやくみんなの集い～

この日は、「キラリかがやくみんなの集い」という「ほっと館」のお年寄りが作成された横断幕を背景に、また保育園児の生活画、小中学生の人権標語に囲まれた中、集会は県人権キャラクターコッコロ隊の楽しいパフォーマンスが始まり、次に小中学生の作文発表がありました。



小学校からは、産山小五年生の佐藤暁君が、「ぼくが泳いだ日」という題で発表しました。暁君は、最初の方では「水泳はいやだなー」と述べていましたがお母さんや周りの友だち、先生の励ましを受け、しっかり練習に取り組みます。その結果、25メートルを見事泳ぎ切り、さらにはお父さんお母さんの目の前で50メートルにも成功しました。そして、最後の方では「自分ができると信じて取り組むようになった。友だちがたくさん応援してくれたように、僕も頑張っている人を応援したい」と、大きな成長を遂げています。これは、家族はもとより、周りの者同士お互いを大切にする温かい人間関係がどんなに大切なことを私たちに示しているように思います。このような関係は人に安心感ややる気を与え、素晴らしい結果を生む原動力になるのではないかでしょうか。

産山中からは、「将来の仕事」というタイトルで、二年生の井郷一朗君が発表してくれました。彼は、小学生の頃は家の仕事を見て、「こんなきつい仕事はやりたくないな」と思っていましたが、中学生になって気持ちが変わります。それは、堆肥作りなどの重要な仕事を任されての充実感や、大変だが様々な仕事を立派にこなしているお父さんの姿などによるものです。このような経験を通して、郷一朗君は達成感があり、みんなに貢献できるような仕事をしたい、そのため今の中学生生活を充実させたいと言っています。これは、キャリア教育につながる素晴らしい成長と言えるのではないかと思います。

日頃の生活をよく観察し、事実に沿って丁寧に述べ、聞いている人の頭にその場面が浮かぶように表現することはとても大切なことです。これは物事を判断する一つの基礎的な力であり、人としてより良い生き方を目指す人権教育につながるものです。

休憩をはさんで、「いのちの音色を響かせたい」というタイトルで、月足さおりさんのピアノ演奏とトークがありました。月足さんは両足や目などに障がいのあるピアニストで県内外で講演やコンサートをされている方です。タイトルどおり美しい音色と心に迫るお話で、心洗われる様な一時でした。

若くして病気で命を失うだろうと宣告されていた月足さんに、辛い心を隠し明るく支え続けるお母さんや片方の目を失明する時に自分の目をやりたいというお祖母さん、いつもニコニコと優しく接してくれる周りの友だち。そのような背景のもとに、月足さんは、「自分にたった一つしかない命をどう使うか考えて欲しい」、「自分の病気はくやしいけど自分を支えてくれる人に、いつも『ありがとう』という気持ちを伝えることを大切にしています」と言わせていました。また、右手の痛みが進んできた時のために、左手だけでピアノが弾けるようにしたいということで一生懸命練習され、とても美しい音色を左手だけの演奏で出していました。

健常者の私などよりずっと命を輝かせておられ、自分の体の状態や境遇により如何に生きるかが大事だということを、私たちに教えられたように思いました。最後に「命を大切にして欲しい。生きているということは、それだけで素晴らしいことです」と話を締めくくられました。

くらしの情報 1月

●役場電話番号
 総務課 25-2211
 住民課 25-2212
 経済建設課 25-2213
 教育委員会 25-2214

確定申告ちょっとアドバイス！（No.3）

あけましておめでとうございます。いよいよ、確定・住民税申告が2月18日よりはじめますね。そこで、確定申告に向けて24年中の資料を整理してみませんか。

【～必要な書類～】

- 給与所得や公的年金等の源泉徴収票（原本）
- 私的年金等を受けている場合には支払い金額の分かるもの
- 医療費の領収書
- 社会保険料（国民健康保険税・介護保険料・後期高齢保険料・国民年金）納付証明書
- 生命保険料控除証明書
- 地震保険料（（旧）長期損害保険料）の控除証明書
- 寄付金の受領書など
- 災害によりかかった経費の領収書

※農業所得のある方は・・・

収入金額がわかる書類

通帳や領収書など

経費がわかる書類

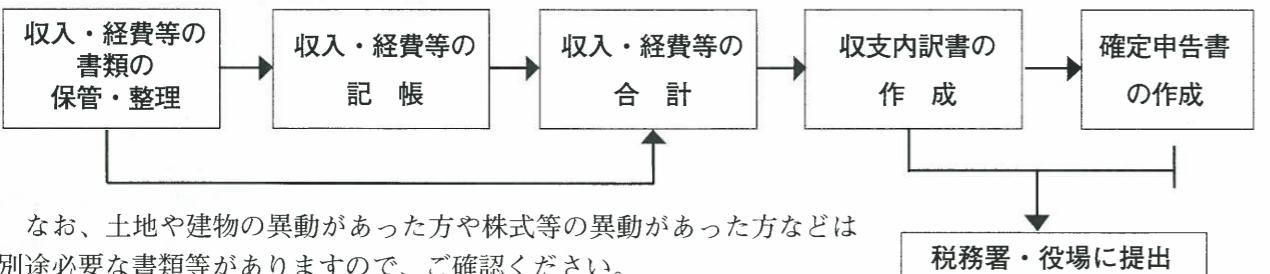
通帳や領収書など

【ここでちょっと確認！】

措置法25条の肉用牛の特例を受けようと思っている方は、必ず『肉用牛の免税（措置法第25条）に係る所得計算書』を添付してください。

税務署からの送付書類には入っておりません。
役場または税務署にお越しください。

～農業所得の方の確定申告の流れ・・・～



なお、土地や建物の異動があった方や株式等の異動があった方などは別途必要な書類等がありますので、ご確認ください。

わからない点や、ご不明な点などございましたら税務署または役場にご連絡ください。 産山村役場 総務課税務係 電話 25-2211

公的年金収入のある方の確定申告について

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税について確定申告をする必要はありません。

ただし、この場合であっても、

- 1 所得税の還付を受けるためには、確定申告書を提出する必要があります。
- 2 住民税の申告が必要な場合があります。

詳しくは、国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp>）をご覧いただか、最寄りの税務署へご相談ください。税務署（電話：0967-22-0551）※音声案内

新年、明けましておめでとうございます。
 年末には感染性胃腸炎（ノロウイルス）に感染し、皆様にご迷惑をおかけしました。嘔吐・下痢がひどく、患者さんの苦しみがよく解りました。

昨年は、山中教授のノーベル賞受賞が話題になりました。遺伝子操作によりiPS細胞からいろんな細胞を作ることが可能になり、痛んだ臓器を復活させる再生医療や遺伝子が関係する難病治療に大きな可能性をひらきました。併せて、癌研究にも進展をもたらすものと期待されています。iPS細胞はより原始的な細胞で、癌化する性質を持っています。実用段階での癌化をコントロールすることが一番の課題です。この技術は癌の治療に応用できます。癌が治る時代がいよいよ数年後に迫つて

いるようです。
 最近の科学の進歩はすさまじいものがあります。話題のヒッグス粒子は重力に関与しているとのこと。物質・エネルギー・空間・時間の論議が哲学ではなく科学として実証される時代に入りました。いろんな分野で物事の核心が明らかにされつつあります。



一方で、福島原発は科学技術への過信に警鐘を打ち鳴らしています。科学の進歩が直接幸福をもたらす訳ではありません。幸福とは何なのか？あらためて考えないといけない時代が来たようです。時代に押し流されないように、今年も皆さんとしつかり頑張ります。

時代に押し流されないように、今年も皆さんとしつかり頑張ります。科学の進歩が直接幸福をもたらす訳ではありません。幸福とは何なのか？あらためて考えないといけない時代が来たようです。時代に押し流されないように、今年も皆さんとしつかり頑張ります。

健康小話



産山村診療所
林田 来介 先生

こんにちは！アンドリューです

翻訳：アンドリュー



皆さん、メリークリスマス！AND ハッピーニュイヤー！先月の"Movember" の募金では、約2万5千円集まりました！募金に協力してくれた人がたくさんいて、うれしかったです。昨年も12月9日に、全日本着物コンテストに出場し、外国人の部で、三位になりました。今回は、カナダ出身の友達と一緒に練習して、楽しく参加することができました。今年は日本で最後のクリスマスなので、ちょっと悲しい気持ちもありますが、残りの7ヶ月間、楽しく日本で生活を送りたいです。最後まで産山の生徒と授業を楽しみたいと思っています！新年は、新しいことを始めるチャンスです。2012年をふりかえって、本年はより一層素敵なお年になります。みなさんが、幸せで実りある新年を迎えられますように。



7月豪雨災害における災害復旧について

平成24年7月豪雨災害の災害復旧事業の査定がほぼ終了しました。今後3年間で随時復旧を行います。今後の復旧計画についてお知らせ致しますので、ご理解とご協力を願いします。

公共土木（村道、普通河川）関係

工種	件数	被害額（百万円）（査定額）	復旧計画（考え方）
道路	34	152	通行に支障がある箇所から発注。
河川	32	188	原則的にH25（秋）以降発注。
橋梁	1	7	河川改修と平行に発注。
計	67	347	

農地等災害

工種	件数	被害額（百万円）（査定額）	復旧計画（考え方）
田（畠）	122	202	埋没の排土は早期発注。また河川沿いの田の復旧は県河川工事と並行発注。 畦畔の崩壊はH25（秋）以降。
水路	44	99	通水に支障がある水路は早期発注。その他はH25（秋）以降。
道路	29	45	通行に支障がある道路は早期発注。その他はH25（秋）以降。
頭首工	3	12	極力早期発注。
計	198	358	

※ 災害復旧申請者には、おって復旧時期等ご通知いたします。

農地等災害の補助率はH25.2月頃判断します。

この他に1級河川等の災害は熊本県で復旧いたします。

11河川で53箇所、被害額728,573千円

九州北部豪雨により被害を受けられた方へ

◎雑損控除が適用されます

雑損控除の適用において、災害により被害を受けた住宅や家財、車両の損失額は、その損失の生じた時の直前におけるその資産の価格を基として受けられることがあります。しかし、損害を受けた資産について個々に損失額を計算することが困難な場合には「損失額の合理的な計算方法」により計算して損失額を求め、雑損控除が適用されます。（詳しくは折り込みチラシをご覧ください。）

◎農業用固定資産の資産損失の適用について

農業用倉庫、ビニールハウス、コンバイン等の農業用資産（減価償却資産）などを取り壊したり、これらが災害により滅失した場合には、それによって生じた損失額はその年分の必要経費になります。また、その取り壊し費用や片付け費用などの付隨事業も必要経費となります。

また、災害による農地の整地費用等も必要経費として取り扱われます。

※ 災害により損失が発生した際は、平成24年以降3年間の各年度分の所得金額から順次差し引くことができます。白色申告の方も対象になります。

九州北部豪雨による被害を受けられた方で雑損控除（住宅や車両の被害）や資産損失（農業用資産や農地等）が適用される方は、平成24年3月6日に阿蘇税務署により納税相談を産山村役場集落センターにおいて行います。確定申告の受付も行いますので、是非この日にお越しください。

平成24年度 阿蘇広域行政事務組合職員採用試験案内

- 第一次試験日 平成25年2月16日（土）
- 第一次試験地 大阿蘇環境センター未来館（阿蘇市跡ヶ瀬177番地）
- 受付期間 平成25年1月21日（月）から2月4日（月）まで
(土曜日、日曜日を除く)
受付時間は、午前8時30分から午後5時まで
- 試験職種及び採用予定人員等

区分	職種	採用予定人数	職務内容
資格免許職	管理栄養士	1人程度	事務部局に所属し、老人ホームにおいて、栄養管理、栄養指導に従事します。

5. 受験資格

職種	受験資格
管理栄養士	昭和52年「4月2日以降に生まれた方で、管理栄養士の資格を有する方

上記試験の合格者は、3月中旬に第二次試験を実施します。

※ 試験に関する問合せ先

阿蘇広域行政事務組合事務局総務課人事係 ☎ 0967-24-5111

熊本県子牛市場品種別セリ成績表（平成24年12月）

熊本県畜産農協阿蘇支所統計による

褐毛		○市場セリ日：平成24年12月5日（水）～7日（金）					
性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢	
県市場平均	去勢	101	395,018	▲2,088	294	1,343	270
	メス	83	357,316	6,539	276	1,297	279
産山牛平均	去勢	5	381,990	▲29,872	284	1,345	260
	メス	2	369,600	25,350	305	1,212	295

黒毛		○市場セリ日：平成24年12月5日（水）～7日（金）					
性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢	
県市場平均	去勢	416	488,101	42,712	294	1,660	277
	メス	343	412,252	30,033	264	1,561	285
産山牛平均	去勢	18	436,041	29,376	269	1,620	274
	メス	10	372,645	▲29,820	236	1,579	276



学校給食 探検

お悔やみ申し上げます

- ・佐伯 秋生 様 12月1日没
(小園)
- ・西本ヨシコ 様 12月6日没
(上山鹿西)
- ・工藤ケイ子 様 12月9日没
(原片俣西)
- ・井 元秋 様 12月17日没
(山中)
- ・井 スミカ 様 12月18日没
(東上田尻)

■産山村人口の動き(12月21日現在)		
男	857人
女	803人
合計	1,660人
世帯数	604戸
男 出生	0人	死亡 3人
転入	1名	転出 1名
女 出生	0人	死亡 3名
転入	1名	転出 0名



レポーター 7年生
佐藤 瑞穂さん

ゆうやけごはんは、オレンジ色でかわいいなと思いました。
また、にんじんの味もしていておいしかったです。



Ubuchan



ツイッター

<http://twitter.com/UbuchaaaaaN>

こんにちは！うぶちゃんです。
12月からツイッターを始めましたので、フォローして頂きますようお願いします！
QRコード、もしくはURLから、ぜひぜひアクセスしてくださいね！



フェイスブック

<http://www.facebook.com/UbuchaaaaaN>



明けましておめでとうございます。2013年が始まりましたね。今年はどんな1年になるかな～!!と楽しみです。今年も元気に給食を作りたいです。おいしい給食はもちろん、楽しい給食、初めて食べる給食など献立作りに心がけます。子どもたちの味覚を発達させるように、いろいろ工夫していきたいです。

今年も、いろいろな所に食べにいって、いろいろな料理を見学してきます！！おいしい店、おいしい料理があったら教えてください。

産山給食センター
栄養教諭 藤山あゆみ



(4～5人分)

レシピ No.39

☆ゆうやけごはん (にんじんごはん)

材料	分量	作り方
お米	3合	① お米はといで、水は炊飯器3合の目もりまでいれて、だし昆布を一切れお米の上にのせておく。
人参(小さめのもの)	1本	② 人参はすりおろす。ベーコンは短冊切りにする。
ベーコン	1枚	③ ②の人参とベーコンを、お米の上にのせて、調味料をいれて炊飯のスイッチを押す。
ドライパセリ	少々	※具をのせたら混ぜない。
しょうゆ	大さじ2	④ 炊きあがったら、ドライパセリをふって混ぜてできあがり。
料理酒	大さじ1	
だし昆布 (10cm×10cm位の大きさ)	1切れ	
※切り目をいれると うま味がでるよ！		

(4～5人分)

子育て支援だより “たんぽぽ”



子育て支援センター
(うぶやま保育園内)
TEL 25-2014

【1月のスケジュール表】

○印は子育て支援センターの開所日です。
午前8時30分より開所しています。

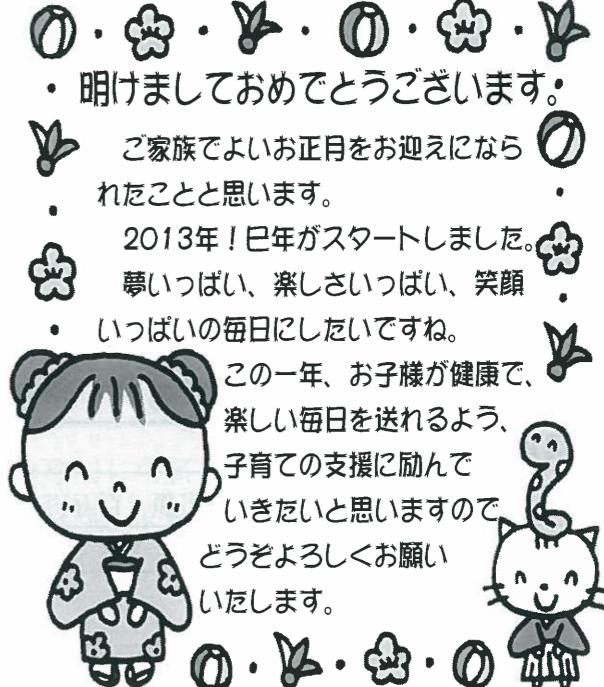
月	火	水	木	金	土
【育児・保健相談】午前8時30分～午後1時30分 電話・来所相談随時できます。 (秘密は厳守します)					
	1 元旦	2	3	4	5
7 ○	8 ○	9 ○	10 ○	11 ○	12 →
14 成人の日 ○	15 ○	16 ○	17 ○	18 ○	19 読み聞かせ会
21 ○	22 ○	23 ○	24 ○	25 ○	26 ← 節分行事(鬼の面つくり) →
28 ○	29 ○	30 ○	31 ○	2/1 ○	2 ○



1月16日(水)

「あはなしポッケ」

によるおはなし会があります！
ぜひ、ご参加ください。
みなさん！参加をお待ちしております。



『お正月』

子ども達にいろいろな経験をさせてみましょう！
日本の伝統を伝えていくのも、大人の役割の一つなのかも知れませんね。

☆ 雜煮や七草

☆ 初詣

☆ 鏡開きやどんどや



～鬼の面つくり～
子どもと一緒に
かわいいお面を
つくってみましょう！
元気いっぱい・笑顔
いっぱいの鬼を…。

平成24年度阿蘇ブロック社会福祉協議会専門性研修会開催

平成24年12月16日（日）、阿蘇市農村改善センターにおいて、第2回阿蘇ブロック社会福祉協議会専門性強化研修会が開催されました。当日は、阿蘇管内の社会福祉協議会から67名の職員が参加されました。

今回の研修会では、熊本広域大水害に伴う「災害ボランティアセンターの運営とこれからのネットワークづくり」をテーマにパネルディスカッションが行われ、コーディネーターに熊本県社会福祉協議会ボランティアセンター所長の江口俊治氏、また、パネラーとして阿蘇市社会福祉協議会、南阿蘇村社会福祉協議会、産山村社会福祉協議会の職員が7月12日に発生した熊本広域大水害での社協の動きや支援状況についてディスカッションをしました。

パネルディスカッション終了後は、各グループに分かれて「強み・弱み」のテーマのもとワークショップが行われ、災害発生時に社協の職員としてどう動くのか、社協同士のネットワークを活かしての対応策等について参加者は真剣に意見交換をしました。



社協だより

平成25年
第223号
発行者
産山村
社会福祉協議会
☎23-9300

第平成24年度 第5回子どもヘルパー活動

連絡下さい。
9300までご
協議会（電話23・
遠慮なく社会福祉
ざいました。今年の子どもへ
りました。今年の子どもへ
るべー活動は終わ
てることなどござ
いました。今年の子どもへ
いましたが、困つ
本当にありがとうございました。
力を持ち、無事終了することが出来ました。産山中
学校1年生の皆で手作りした「産山よかっこ
の里」「ほっと館」を訪問し、掃除等のお手
伝いや、かるた取り・トランプ、手作りのオ
セロなどで高齢の方々と楽しく交流するこ
とができました。



『産山よかっこカレンダー』をお届けしました

社協に寄せられた善意の寄付【12月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立てて下さい。」とたくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨にそくべく“地域福祉発展”のために、有効に活用させていただきます。

【香典返し】

- ・佐伯 公範様より (小園) 故) 秋生様・スミ子様分として
- ・林田 来介様より (山鹿) 故) 亭夫様分として
- ・工藤 孝男様より (原片侯西) 故) ケイ子様分として

【お見舞い返し】

- ・佐藤 敬助様より (山鹿) ご本人様分として

～心から感謝申し上げます。ありがとうございました。～



●村民カレンダー

平成25年1月～平成25年2月

月日	曜	行 事 予 定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所
1 / 5	土				
6	日				
7	月		可燃物	○ ○	
8	火	小中学校授業開始	ビン・カン	○	
9	水		○		
10	木	牧野サロン (13:30～)	○ ○		
11	金	杖木原サロン (10:00～)	可燃物	○	
12	土				
13	日	産山村消防団出初式 (9:00～小中学校グラウンド)			
14	月	成人の日			
15	火	竹の畠サロン (10:00～) 中田尻サロン (11:00～)	可燃物	○	
16	水		○		
17	木	避難訓練 (小中学校)	リサイクル	○ ○	
18	金	南部サロン (11:00～)	可燃物	○	
19	土				
20	日				

◎上記の行事はあくまでも予定ですので、詳細については役場（担当課）までお尋ねください。

このコーナーでは、1歳の誕生日を迎えた“むらの宝”を紹介します。



はなだ みのり
☆花田 深愛ちゃん 12月11日生まれ
母 佑美子さん（長女）

- 名前に込めたい想い
人情に厚く、思いやりのある人に育つことを願ってつけました。
- お子さんへのメッセージ
笑顔の絶えない、周囲から信頼される美しい女性になって欲しいです。
- お子さんがらみなさんへ一言！
いつもニコニコ顔でみんなに愛されるような女の子になります！よく散歩に出かけていますので、見かけたら声をかけて下さい！





今月のスナップ①

「テーブルマナー教室」

～フランス教室のフルコースを堪能!～

12月12日(水)、いよいよ卒業を前にした産山中学校の3年生を対象に「フランス料理・マナー教室」が開催されました。

講師の林シェフご夫妻から、フランス料理の歴史やマナーなどの興味深いお話を聞かせて頂き、林シェフご夫妻が作られたうぶやま産の食材を使ったおいしい料理を堪能しました。日頃の給食では、さわやかビーフのおいしいあか牛肉やうぶやま産の新鮮な野菜などに親しんでいる生徒の皆さんですが、この日は改めて産山の食材の豊かさやプロの手にかかるて見事な料理に変身する「食」の奥深さを再認識できた様子でした。

生徒さんからは「とても美味しかったです」「勉強になりました」などの感想が聞かれ、とても楽しいマナー教室となりました。



ひめゆりの塔の前で記念撮影。



その一部が世界文化遺産に登録されている首里城にて。



沖縄料理「ゴーヤチャンプル」に挑戦!



楽しみにしていた美ら海水族館。



フランス料理のテーブルマナーに挑戦!



この日は熊日新聞とRKKも取材に来て頂きました。

今月のスナップ②

「修学旅行in沖縄」

～産山中学校2年生が思い出深い貴重な体験!～

12月6日(木)から2泊3日の行程で、産山中学校の2年生たちが恒例となっている沖縄への修学旅行に出掛けました。

本村を出発する時の気温は1°Cでしたが、沖縄に到着すると気温は20°Cととても暖かく、生徒たちも驚いた様子でした。現地では、ひめゆりの塔や平和公園、ガマ(戦時に避難壕として使った洞窟)での暗闇体験、語り部による戦争体験談など、貴重な平和学習をすることができました。

また、現地では生徒たちが楽しみにしていた美ら水族館の見学や沖縄料理づくりなどの体験活動のメニューも豊富で、とても有意義な修学旅行となりました。

生徒たちにとっても、友達との思い出深い貴重な体験となつことでしょう。